

新 知 故 温

Vol.22

【発行】
2020年(令和2年)
12月18日

岩崎友一県議会だより



11月10日 首相官邸にて

岩崎友一事務所

釜石事務所

〒026-0025 岩手県釜石市大渡町2-6-23 TRYビル2階
TEL : 0193-55-6830 FAX : 0193-55-6831

大槌事務所

〒028-1131 岩手県上閉伊郡大槌町大槌 23-7-5 (大槌タクシー内)
TEL : 0193-42-2257 FAX : 0193-42-2258

岩崎友一公式 HP <http://iwasakitomokazu.com>

岩手県議会 HP <http://www2.pref.iwate.jp/~hp0731/>

12月9日、坂井学内閣官房副長官、山口壯自民党筆頭副幹事長をはじめ、農林水産省、経済産業省、厚生労働省、総務省を訪問し、県に対する要望と同じく5項目について、国に関する内容について要望を行いました。

現在、来年2月までの延長が予定されている雇用調整助成金の更なる延長、持続化給付金の対象外となっている産直施設なども対象に加えること、第3次地方創生臨時交付金の配分にあたっては感染者数や休業要請の有無のみではなく、地域の現状を把握した上で算定することなど具体的な点についても協議させていただきました。

新型コロナウイルス感染症対策については来年早々に成立予定の国の第3次補正予算や新年度予算が非常に重要になってきます。

今後とも要望内容の検討状況や進捗状況などに注視しながら、行動力をもって対応してまいります。

新型コロナウイルス感染症に関するこれまでの主な活動

- 3月 1日 県連新型コロナウイルス感染症対策本部 立上げ
- 3月 10日 県知事への第1次要望
- 3月 26日～30日 各業界団体からの第1次要望ヒアリング
- 4月 3日 政府・自民党への第1次要望
- 4月 9日～13日 県内の都市医師会からのヒアリング調査
- 4月 16日 県知事への第2次要望
- 5月 18日 政府・自民党への第2次要望
- 5月 18日～22日 各業界団体からの第2次要望ヒアリング
- 6月 1日～3日 県内全33市町村からの要望ヒアリング
- 6月 11日 県知事への第3次要望
- 7月 7日 政府・自民党への第3次要望
- 11月 13日～26日 各業界団体からの第3次要望ヒアリング
- 12月 3日 県知事への第4次要望
- 12月 9日 政府・自民党への第4次要望

県内33市町村の重点要望調査を実施



9月23日から25日にかけて、毎年恒例の自民党岩手県支部連合会・県議会自由民主党合同による市町村重点要望調査を行いました。

県内全33市町村を訪問し、いただいた199項目の要望については10月23日に県知事に対し、また11月9日、10にかけて自民党本部の下村博文政調会長をはじめ、復興庁、国土交通省、文部科学省、厚生労働省、総務省、農林水産省へ

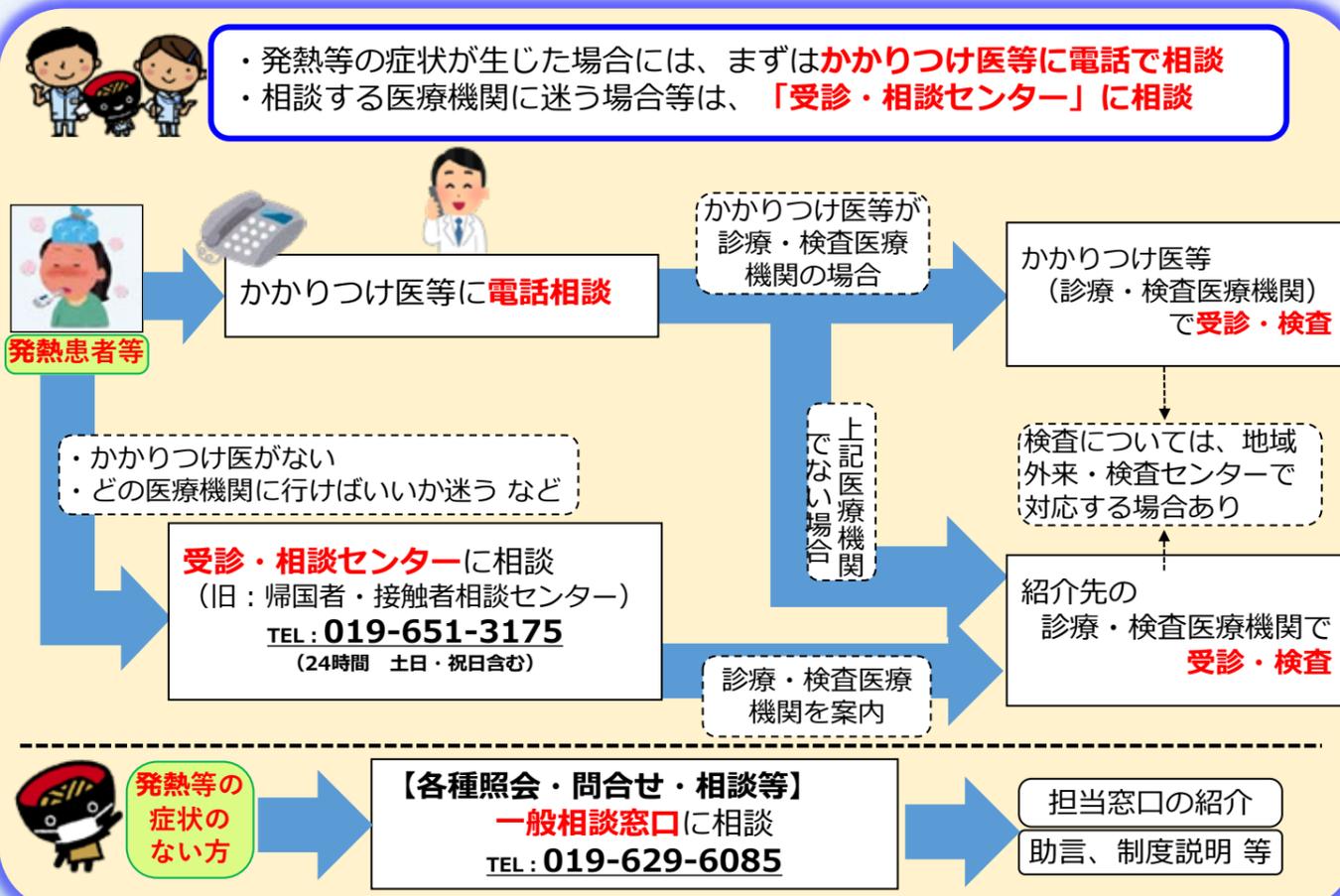
それぞれ要望を行ったところです。

要望内容は東日本大震災津波からの復興、新型コロナ対策の充実をはじめ、地域医療体制の充実、医師・看護師・保育士・介護・福祉人材の確保対策の充実、子ども医療費の助成拡大、過疎地域に対する支援の継続、有害鳥獣被害対策の継続・拡充、森林整備の促進、永続的で適切な水産資源の確保と養殖事業などへの支援などであります。

今年は特に各市町村から要望の多かった国土強靱化3か年緊急対策の延長やコロナ禍により利用者が減少している地域公共交通の維持に対する支援について強く要望をしたところです。

市町村からは毎年、新規の要望も頂戴いたしますが、継続していただいている要望も多々ございます。来年の要望調査までに一つでも多くの課題を解決できるよう、一丸となって取り組んでまいります。

発熱等の症状のある方の相談・受診の流れ（令和2年11月～）



活動報告

小白浜漁港荒川地区への照明灯設置について



今年8月21日の漁港検診において唐丹町漁協から、荒川地区への照明灯の設置について要望をいただきました。

漁師の方々が安全に、また安心して漁を営む環境を整備することは重要であることから県と協議の上、2か所に設置することといたしました。写真はイメージ図であります。1基は来年1月に、もう1基は7月迄に設置する予定です。

浪板地区の台風第19号災害の被災状況を視察



10月2日、昨年の台風第19号で被害を受けた大槌町浪板地域の被災現場を視察しました。

現場は大槌町の観光資源である不動滝までのルートで、被災から1年が経過した中で、未だ復旧工事が進んでいない状況にあります。

当日は、現地の方にご案内いただき、一カ所

活動報告

づつ被害箇所を確認して回りました。

入札不調などにより復旧が遅れているようですが、町当局とも連携しながら、早期復旧に努めてまいります。

林業アカデミーを視察



11月5日、矢巾町の岩手県林業技術センター内にあるいわて林業アカデミーを視察しました。

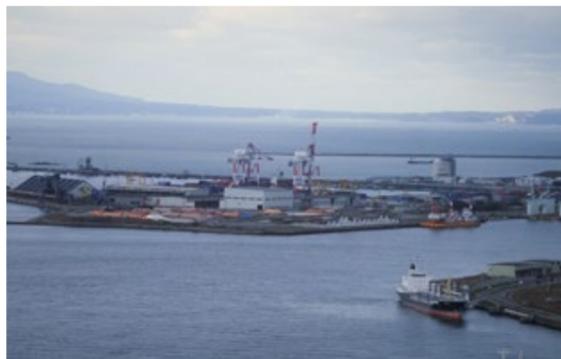
当アカデミーは将来的に林業経営の中核となり得る現場技術者を産学官が連携して養成する場として平成29年4月に開校しました。

これまでの3年間で49名が研修を修了し、修了生全員が県内の森林組合や林業事業者のもとで林業に従事しております。今年度は県内外から17名の受講生が一年間の研修を行っております。

研修ではチェーンソーの使い方を学ぶ基本的なことから刈払・下刈実習、林道・森林作業道の道作研修、そして高性能林業機械の運転研修など幅広く研修や実習を受けられるほか、林業に従事する上で必要な資格も取得することができます。

環境に対する取り組みが求められる中、森林資源の循環的利用の重要性が高まっております。本州一の森林面積をもつ本県として、今後の林業政策を推進するためにも、担い手の確保と育成が不可欠でありますから、いわて林業アカデミーにはその役割の一端をしっかりと担って欲しいと思います。

秋田港を視察



11月11日、私が会長を務める岩手県議会港湾議員連盟の視察で秋田港を訪問しました。

秋田県の担当者の方から秋田港における大型クルーズ船の誘致・受入体制やコンテナ貨物集荷の取り組みなどについて具体的に説明をいただき、本県の港湾振興を進める上でも大いに参考になる視察でありました。

本県では、三陸沿岸道路や東北横断自動車道釜石秋田線の整備により、釜石港のコンテナ取扱量が大幅な伸びを見せるなど、道路整備の効果が表れてきております。

一方、宮古～室蘭フェリーの再開をはじめ、更なる取り組みを推進し、港湾を活かしたヒト、モノの流れを活性化していかなければなりません。

秋田県には秋田港、船川港、能代港と3つの重要港湾がありますが、秋田港が中国・韓国との外貿コンテナ航路、北海道・北陸との内航フェリー航路、クルーズ船受入れと中心的な役割を果たしており、船川港は国家石油備蓄基地、能代港は大規模な火力発電所などエネルギー拠点と3つの港湾の役割を明確にした上で、港湾振興を図っております。

本県には久慈港、宮古港、釜石港、大船渡港と4つの重要港湾がありますが、本県全体の港湾振興を考えたとき、地理的な特徴も活かしながら、それぞれの役割を明確にすることをはじめ、新たな戦略の構築が必要であると感じております。他県などの取り組みも参考に、より良い港湾の利活用を模索しながら、真の復興と地域振興の取り組みを進めていきたいと思っております。

東日本大震災津波の復旧・復興事業（ハード事業）で令和3年度以降の実施が見込まれる箇所【釜石・大槌管内】

赤書：今年度までに防潮堤などの本体工事は完成するが、付帯施設等が令和3年度に見込まれる箇所
年月：完成予定時期

大槌漁港海岸防潮堤（安渡）



大槌川水門



箱崎漁港海岸防潮堤



小槌川水門



大槌津波避難誘導施設（安渡）



甲子川水門



岩崎友一のプロフィール

岩崎 友一

(いわさき・ともかず 42才)

誕生日 昭和53年9月18日

身長 165cm

体重 60kg

血液型 B型



自己紹介

趣味 野球、ゴルフ、DVD、音楽鑑賞、温泉旅行

座右の銘 「温故知新」

好きな食べもの 納豆、麻婆豆腐(辛口)、秋刀魚の塩焼き

長所 何事にも前向きなところ

短所 たまに突っ走りすぎること

経歴

平成 3 年 大槌町立安渡小学校 卒業
 平成 6 年 大槌町立大槌中学校 卒業
 平成 9 年 盛岡中央高等学校 卒業
 平成 15 年 城西大学 経済学部 経営学科 卒業
 平成 16 年 鈴木栄子司法書士事務所 勤務
 平成 18 年 (株)ガルバート・ジャパン 勤務
 平成 22 年 (株)大槌タクシー 専務取締役就任
 平成 22 年 岩手県議会議員補欠選挙で初当選
 平成 23 年 岩手県議会議員選挙で 2 期目当選
 平成 27 年 岩手県議会議員選挙で 3 期目当選
 令和 元年 岩手県議会議員選挙で 4 期目当選 (現在に至る)

自由民主党岩手県支部連合会の役職

平成 30 年 1 月～ **幹事長**
 平成 25 年 12 月～平成 30 年 1 月 政務調査会長
 平成 22 年 10 月～平成 30 年 5 月 青年局長

県議会の役職等

令和 2 年 3 月～ 議員定数等検討会議 副座長
 令和元年 9 月～
 総務委員会 委員
 東日本大震災津波復興特別委員会 委員
 人口減少対策調査特別委員会 委員
 平成 30 年 1 月～
 自由民主党 会派代表
 平成 29 年 10 月～令和元年 9 月
 環境福祉委員会 委員
 東日本大震災津波復興特別委員会 副委員長
 防災・減災対策調査特別委員会 委員
 議会運営委員会 委員
 平成 27 年 11 月～平成 29 年 10 月
 ふるさと創生・人口減少調査特別委員会 委員
 平成 27 年 9 月～平成 29 年 10 月
 総務委員会 委員
 東日本大震災津波復興特別委員会 委員
 議会運営委員会 副委員長
 平成 26 年 10 月
 決算特別委員会 委員長
 平成 25 年 10 月～平成 27 年 9 月
 総務委員会 委員長
 議会改革推進会議 副座長
 平成 25 年 10 月～平成 27 年 7 月
 スポーツ振興等調査特別委員会 委員
 平成 24 年 10 月
 決算特別委員会 副委員長
 平成 23 年 11 月～平成 25 年 10 月
 地域資源活用による観光振興等調査特別委員会 委員長
 平成 23 年 9 月～平成 27 年 7 月
 東日本大震災津波復興特別委員会 委員
 平成 23 年 9 月～平成 25 年 10 月
 農林水産委員会 副委員長
 平成 23 年 9 月～平成 24 年 7 月
 議会運営委員会 委員
 平成 23 年 4 月～平成 23 年 9 月
 災害対策特別委員会 委員
 平成 22 年 8 月～平成 23 年 9 月
 県土整備委員会 委員
 平成 22 年 8 月～平成 23 年 3 月
 平泉世界文化遺産推進調査特別委員会 委員
 地域医療等対策調査特別委員会 委員
 初当選 平成 22 年 8 月 2 日

FACE BOOK
もやっています

岩崎友一公式ホームページ <http://iwasakitomokazu.com>

ブログ更新中

**自分をまもり、大切な人をまもり、地域と社会をまもるために、
 接触確認アプリをインストールしましょう。**

接触確認アプリは、新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について、通知を受け取ることができる、スマートフォンのアプリです

詳しくはこちら

厚生労働省
ウェブサイト

